



For all future creatures



人間のみならず
全ての生き物の
未来のために

環境経営レポート2019

私たちが目指す未来のあるべき姿

2019年4月1日～2020年3月31日

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



作成日：2020年4月16日
改訂日：2020年7月16日



目次

	タイトル	ページ
会社概要	会社概要	3
認定登録証	認定登録証	4
あいさつ	ご挨拶「For all future creatures」	5
組織図	環境経営システム組織図～運用体制に求められる役割・権限	6～7
理念	経営理念	8
事業内容	会社案内	9～13
法令関係	環境法規等とりまとめ表（遵守評価記録）	14
SWOT	経営課題抽出～内部環境・外部環境分析	15～16
方針	環境経営方針＆行動指針	17
負荷実績	環境負荷削減実績（今年度・年間）	18～22
取り組み	二酸化炭素削減事例～みんなで3RAction	23～25
社会貢献	社会貢献活動	26～28
表彰状	各種表彰関係	29～31
グリーン販売	グリーン販売で二酸化炭素削減予測	32～35
植樹祭	生物多様性への配慮活動（植樹祭）	36
防災	防災＆緊急連絡体制	37
システム化	テレワーク導入計画＆電子契約等	38
水の問題	世界の水問題・災害時の水問題を解決	39
教育関係	環境教育	40～50
評価と見直し	代表者による全体評価と見直し・指示	51



会社概要



事業所名	株式会社KDP（ケイディピー）	
代表者	代表取締役	金谷 宏
事業所名	KDP本社	大阪府大阪市港区築港2-1-2 第一大阪港ビル
	南大阪営業所	大阪府泉佐野市下瓦屋4-2-22 第3あさひビル
	神戸営業所	兵庫県神戸市中央区港島8-2-1 神戸国際流通センター内
認証登録の範囲		KDP本社、南大阪営業所、神戸営業所、各請負先
環境管理責任者		環境課 主任 中川 翔平（TEL：06-6577-2977）
社員数	本 社	◇ 29名（役員・契約社員含10名含む）
	南大阪営業所	◇ 6名（契約社員含3名含む）
	神戸営業所	◇ 5名（契約社員含1名含む）
	請負先各社	◇ 184名（契約社員含む）
事業内容	総合人材サービス及び請負各社への業務改善提案・改善設備販売	
認証登録	一般労働者派遣事業	◇厚生労働省（派27-300049）
	有料職業紹介事業	◇厚生労働省（27-ユ-300398）
	エコアクション21	◇環境省（認証番号 0002568）
	プライバシーマーク	◇日本情報経済社会推進協会（登録番号 0000883（06））
事業規模	資本金	◇ 3, 300万円
	売上高	◇ 10億円
加盟団体	◇中小企業家同友会、大阪商工会議所、大阪青年会議所	
顧問先	◇N総合会計事務所、藤井社会保険事務所、宮崎総合法律事務所	



認定登録証





For all future creatures

～人類のみならず、すべての生き物の未来のために～

当社は1992年創業、主にスポーツ用品総合メーカー、ミズノ株式会社のゴルフウェア事業部の商品センターの運営からスタートしました。以来28年間商品センターの請負業務に加え時代の変遷とともに人材派遣業務、職業紹介業務等、総合人材サービス業として地域に密着したサービスを提供しています。

エコアクション21の取り組みを開始して、12年目となります。当初より環境委員会を設置し、社員の関心も高く、毎年目標を大幅に上回る成果を上げてきました。やがて、活動は、社員の家庭や取引先へと環境負荷低減に活動範囲が広がり、今では「LED照明、空調、水処理設備、強靱な樹脂塗装」等、環境負荷低減に向けた製品開発や提案販売へと事業領域が広がりつつあります。

近年、バリューチェーン全体もしくはサプライチェーン全体で環境リスク低減、パリ協定も踏まえた低炭素・脱炭素化に取り組むことが求められ、その取り組みについても情報公開する事が企業の信頼確保に繋がっていく時代となりました。また、温室効果ガスを削減する緩和策に加え、適応策の一環として気候変動による災害も含めたサプライチェーン全体で環境リスク低減に取り組むことが求められます。

当社も昨年より、環境事務局が推進する緩和策に加え、適応策の一環としてBCP部門を昨年9月立ち上げました。毎月、大阪同友会が主催する勉強会で学び、1月には、近畿経済産業局より「事業継続力強化計画」の認証を取得しました。

また、毎年3月には、大阪同友会が主体となり行政や市民団体と連携し、地域の子供たちと一緒に、生態系や自然環境保護活動「中環の森1,100本植樹運動とビオトープづくり」を10年間取り組んできました。

未来のこどもたちは、自分たちの住む世界を選ぶことは出来ません。

私たち、大人、一人ひとりが「人類のみならず全ての生命の未来のために」どうあるべきかを考え、行動を起こすことが重要だと考えます。

以上、



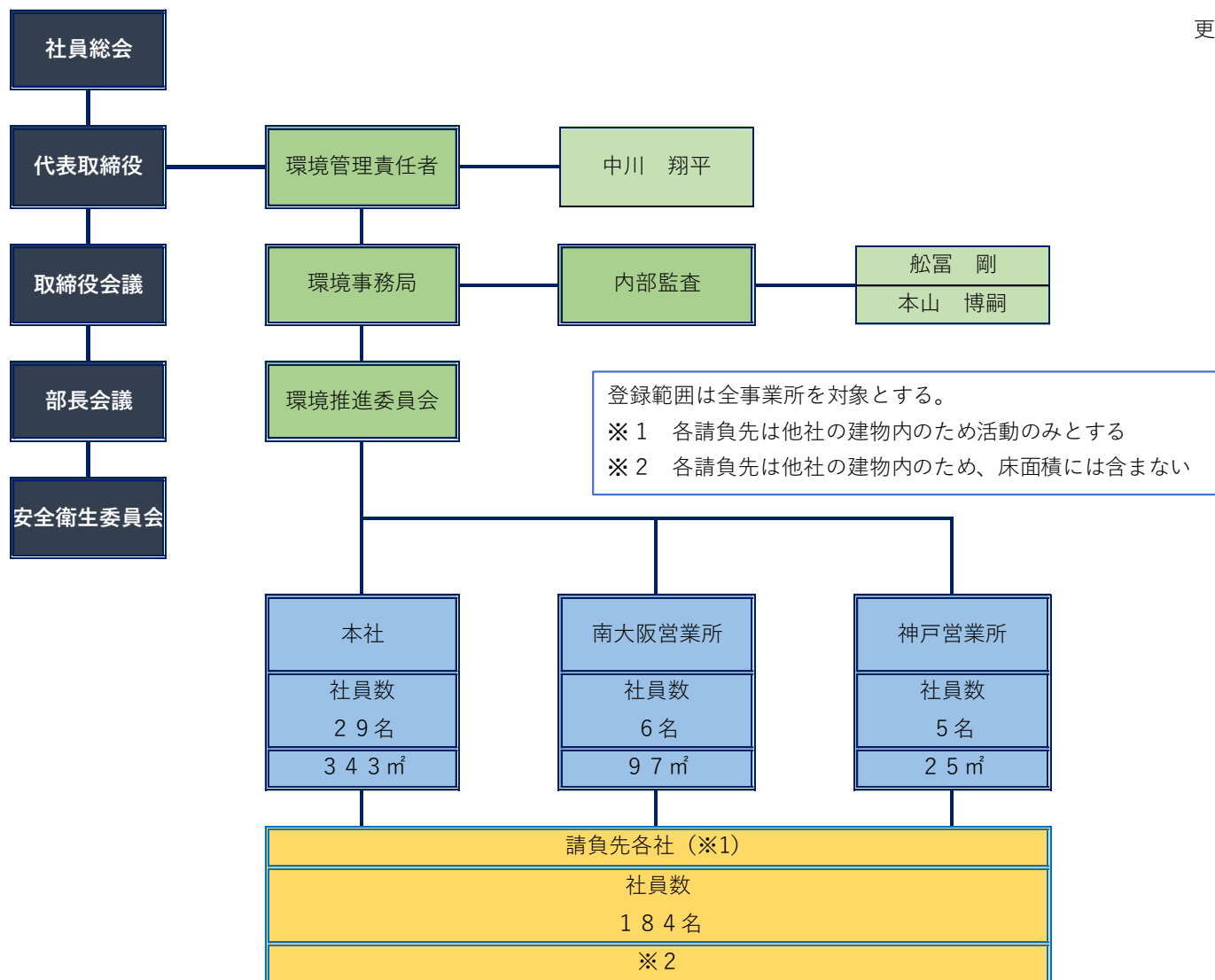
代表取締役会長 金谷 勇



■ 環境経営システム組織図（対象範囲）



更新日：2019年4月1日





■ 運用体制に求められる役割・権限



運用体制に求められる役割・責任・権限

代 表 者		環 境 管 理 責 任 者	
・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な、人、設備、費用、時間、技能・技術者を用意 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標・活動計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境経営レポートの承認		・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境目標・活動計画書を確認 ・環境経営活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認	
環 境 事 務 局		各 部 門 の 部 門 長	
・環境経営に関する統括責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局 ・環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・「環境関連法規等取りまとめ表」の作成 ・「環境関連法規等取りまとめ表」に基づく順守評価の実施 ・環境経営目標・環境経営計画書原案の作成 ・環境経営活動の実績集計 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)		・自部門における環境経営システムの実施 ・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境経営計画の実施及び達成状況の報告 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成、テスト・訓練・記録 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置	
環 境 推 進 委 員 会		全 従 業 員	
・環境管理部門長の補佐 ・環境経営方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置 ・自部門の従業員に対する教育・啓蒙活動の実施 ・省エネルギー・省資源を推進する ・廃棄物の減量化に取り組む ・水質保全の推進と啓蒙を行う ・廃棄物の適正管理に努める		・環境経営方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加 ・地域環境美化活動 ・エコキャップ運動の推進 ・家庭内でのエコ活動普及啓発活動 ・派遣先、請負先でのゴミの分別 ・業務の効率化と事故防止 ・派遣先・請負先への省エネ機器等の提案	
内 部 監 査			
・内部監査計画の立案 ・各部署の監査 ・各請負先の現場視察 ・内部監査チェックリストの作成・見直し ・問題点があれば是正の指示			



■ 経営理念

経営理念

私たちは「理想の企業」を創造します
理想の企業のあるべき姿とは…

一、世界一の企業

世界一とは、売上や利益ではなく

「世界一愛される」企業を目指します

一、社員第一主義

企業を構成する最も大切な社員と

その家族の幸せを追求します

一、高潔な企業文化

あらゆる法律や規則を遵守し

常に公正で誠実な取引を行います

株式会社KDP 代表取締役会長 金谷 宏



■会社案内・人材サービス業 ～人「才」発見会社～



どんな才能も
見逃しません!

働きがい
がみつかります!

働くお母さんを
咲かせます!

目標にたどりつく
お手伝いをします!

人生を豊かに
彩ります!

派遣業務といえば、一度派遣されればそこでしばらく同じ業務に就くのが普通です。しかしKDPではプロジェクト単位で仕事を受託しているため、1つの派遣先内で検品や梱包など、様々な種類の業務に就くことが可能です。思いがけなかった仕事にあなたの才能が隠れているかもしれません。実際に自分の能力、才能を現場で発見し、その道のプロフェッショナルになった先輩がたくさんいます。



はじめての方へ

登録の流れや料金の仕組みなど



KDPのキャリアアップ

あなたの目標を応援します!



先輩スタッフの声

普段の働き方や、KDP 裏話!





■ 会社案内・人材サービス業 ～人「採」発見会社～



人「採」発見会社
目標にたどりつくお手伝いをします！

学生さん、アーティストの卵、漫才師…
どんな人でも、大船に乗った気持ちでいて下さい。
未来へ一直線！私たちがナビゲートします！

才 どんな才能も見逃しません！
咲 働くお母さんを咲かせます！
採 目標にたどりつくお手伝いをします！
彩 人生を豊かに彩ります！

地元企業だからできる、丁寧なキャリア・サポート！

想いを伝えます



■会社案内 「百貨店・スーパー（ギフト業務）」



大手百貨店・スーパーのギフト業務（お歳暮・お中元）

約10社の実績がある大手百貨店・スーパーのお中元・お歳暮の包装請負業務です。
簡易包装だけではなく、完全包装、二重包装、その他コールセンター業務も併設し、ビールやジュース類の創製作業も行っております。

エコ包装の提案で資材の省力化！

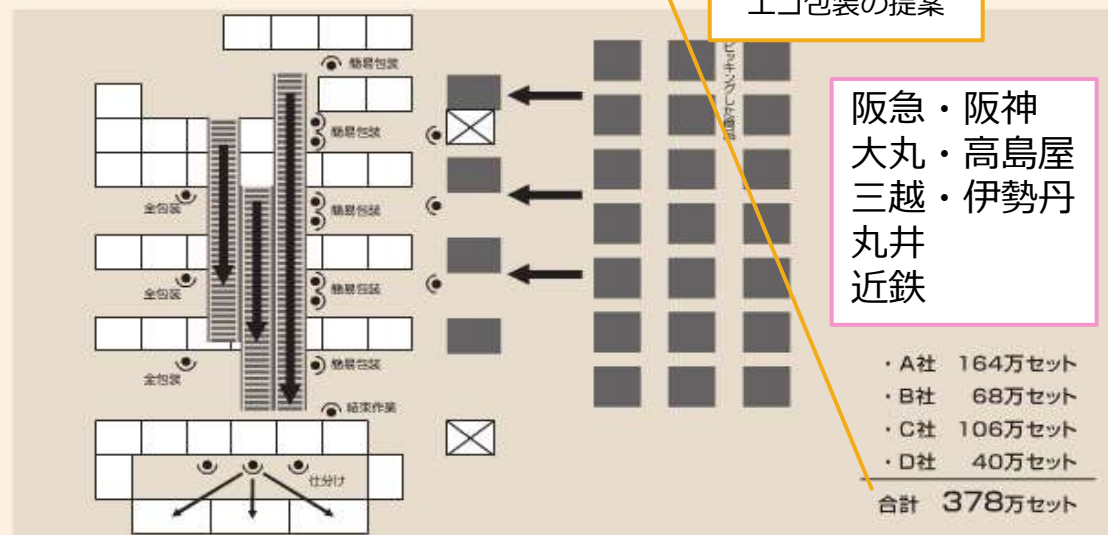


実績例

大手百貨店・スーパー
約10社=378万セット

・物流センターA	100名	・物流センターC	200名
・物流センターB	300名	・物流センターD	100名

エコ包装の提案



[ピッキング]



[簡易包装]



[全包装]



[仕分け]

◆完全包装15%

◆簡易包装85%

データ受信

- ・伝票発行
- ・出荷確定処理
- ・コールセンター開設

のし作成・お届け日 期間処理

包装

- ・簡易包装
- ・完全包装
- ・複数、二重包装

出荷

- ・方面別仕分け
- ・ラッピング、梱包
- ・各店別出荷



■会社案内 請負業務から直接雇用支援へ



戦略的物流オペレーションサービス

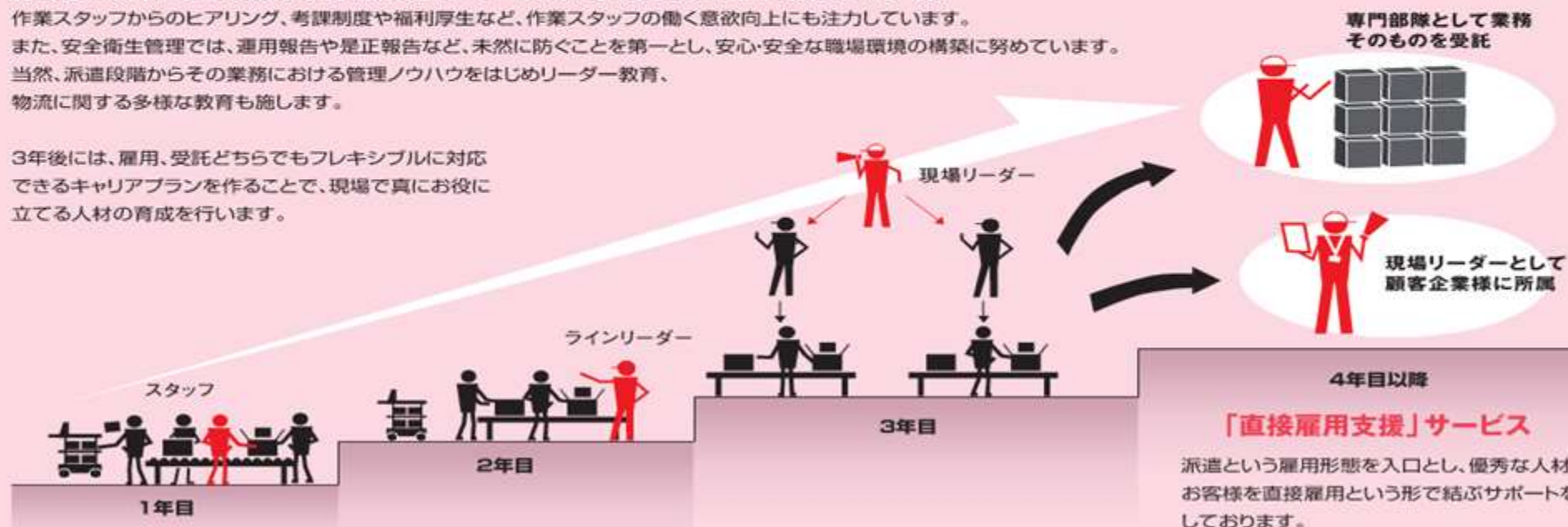
物流現場のリーダーの派遣により、業務の最適化、次期リーダーの育成を実現します

戦略的物流オペレーションサービスとは、

帰属意識、モチベーションの高いスタッフを専門部隊として育成することで、派遣満期修了者の枠を超えて、顧客企業様に質の高いサービスを提供させていただく事業です。

特に人員管理の重要性を認識しており、教育指導、シフト管理、人員補充、労務管理などを充実させる一方、作業スタッフからのヒアリング、考課制度や福利厚生など、作業スタッフの働く意欲向上にも注力しています。また、安全衛生管理では、運用報告や是正報告など、未然に防ぐことを第一とし、安心・安全な職場環境の構築に努めています。当然、派遣段階からその業務における管理ノウハウをはじめリーダー教育、物流に関する多様な教育も施します。

3年後には、雇用、受託どちらでもフレキシブルに対応できるキャリアプランを作ることで、現場で真にお役に立てる人材の育成を行います。





■ EcoLEDz 事業部はどんなことやってるの？



- ① 高効率なLED照明や空調設備、トップランナー変圧器等の提案と販売
- ② 台風、豪雨、地震、津波、放射線、塩害、錆害、薬品、有害物から建造物
- ③ 災害時や救護所の屋外照明として最適な照明器具タワーバルーン（高さ5m光の塔）
- ④ 保護範囲に雷を発生させない避雷針 **dinnteco**
- ⑤ 災害時や世界の給水危機から救う、超遠心分離ろ過装置 Clearino
- ⑥ 安心・安全な衛生管理に電解次亜水（販売中）

⑥

電解次亜水



雷を発生させない避雷針

②

インフラの強靱化ポリウレア

高効率LED照明の提案

①



③

タワーバルーン



④

DINNTECO
-100plus

製品の特徴



超遠心分離ろ過装置 Clearino

⑤





これまで3年間違反、訴訟なし！！

■ 環境法規等とりまとめ表（遵守評価記録）



取りまとめ表更新日：2020年3月31日

遵守評価日：2020年3月31日

区分	法規・条例規則の名称	条項	規制内容等	環境管理責任者評価			
				本社	南大阪営業所	神戸営業所	各請負先
グリーン購入	グリーン購入法	第5条	・積極的に環境物品への需要の転換	○	本社一括購入	本社一括購入	本社一括購入
廃棄物	廃棄物処理法	第3条	・廃棄物の適正処理と減量（テナントビル契約に準ずる） ・国・地方公共団体の施策に協力（テナントビル契約に準ずる）	○	○	請負先準拠	請負先準拠
		第12条	・産業廃棄物が排出されるまでの適正保管（テナントビル契約に準ずる） ・運搬処分の場合は環境省で定められた業者に委託（テナントビル契約に準ずる） ・発生から最終処分が終了まで、適正処理に努める（テナントビル契約に準ずる）	○	○	請負先準拠	請負先準拠
	フロン排出抑制法	第16条	・業務用パッケージエアコン（第1種特定製品）は、3か月ごとに1回以上の簡易点検及び製品ごとに記録簿保存（テナントビル契約に準ずる） ・圧縮機電動機定格出力7.5kW以上50kW未満は3年に1回以上専門家による定期点検（テナントビル契約に準ずる）	○	○	請負先準拠	請負先準拠
	小型家電リサイクル法		自治体・認定事業者の回収ボックスに廃棄	○	廃棄せず	廃棄せず	請負先準拠
	家電リサイクル法	第6条	・特定家電品の適正な引き渡し及び費用の負担（テレビ冷蔵庫など廃棄・交換時）	○	購入せず	購入せず	請負先準拠
労働	労働安全衛生法	第3条	職場における労働者の安全と健康を確保	○	○	○	○
		第11条	・安全管理者の選任 ・第12条衛生管理者の選任	○	○	○	○
		第19条	・安全衛生委員会の設置	○	○	○	○
		第24条	・労働者の作業行動から生ずる労働災害を防止するため必要な措置を講じなければならない	○	○	○	○
		第59条	・安全衛生教育（第59条の3は除く）	○	○	○	○
		第66条	・健康診断の実施	○	○	○	○
		第71条	・快適な職場環境の形成	○	○	○	○
消防	消防法	第8条	・防火管理者の選任、消防計画の作成、避難訓練の実施（テナントビル契約に準ずる）	○	○	請負先準拠	請負先準拠
他	その他の要求事項		・派遣先、請負先での廃棄分別や関連法規は取引先でのマネジメント活動に準ずる	○	○	○	○



■ 経営課題の抽出



どんな外部環境	どうゆう内部環境	何をどうする？
C: 機会 【人材関係】 ● 労働人口減少と外国人労働者適用拡大 ● ※介護士や看護師・保育士・栄養士不足 【環境・防災関係】 ● 自然災害が急増している「台風・豪雨・地震」 【環境経営】 ● 世界的に環境経営の機運「SDGs」等 【社会課題の顕在化】 ● 地域の疲弊、高齢化社会	A: 強み 【人材関係】 ● 外国時労働者送り出し機関との連携 ● ⇒採用・教育人材紹介をフル活用 【環境・防災関係】 ● ⇒緩和策「減災・縮災」新素材ポリウレタ 【環境経営】 ● エコアクション21取得や環境経営実践 【社会課題の解決】⇒未来会議 ● ダイバシティ「高齢者採用」短時間社員	E: チャンスをつかむために強みを生かす⇒何をどうする？ 【人材関係】 ● 自社で採用した外国人のスキルアップで営業力強化 ● 介護士・看護師育成 栄養士⇒管理栄養士育成教育 【環境・防災関係】 ● ポリウレタ樹脂「仮設住宅」・超遠心分離ろ過装置「水問題解決」 【環境経営】 ● 省エネ設備提案「グリーン販売の強化」 【社会課題の解決】⇒未来会議 ● 短時間正社員「週2日～3日」本人の希望に合わせた勤務
C: 機会 【最低賃金上昇と働き方改革】 ● 最低賃金上昇は企業側の収益に負担増！ ● 働き方改革で企業側の収益負担増！ 上記の課題をアウトソースすることで課題を解決する機会となる。商物分離、コアコンピタンスに注力させる。	B: 弱み 【最低賃金上昇と働き方改革】 ● 最低賃金上昇に対する値上げ交渉の課題遅れが自社の収益を圧迫している。 ● 有給休暇取得と残業時間制限等 ● 同一労働同一賃金化への対策 ※派遣業務が主力で職業紹介が苦手	F: チャンスをつかむために弱みを克服する⇒何をどうする？ 【最低賃金上昇と働き方改革】 ● 付加価値を高めて適正賃金の収受 限界利益を上げる ① 単価を上げる⇒（派遣最低35%・請負40%） ② 生産性を上げる⇒（付加価値÷生産効率） ③ 社会貢献性の高い仕事を優先する⇒（社会貢献性） ④ 積極的に働き方改革に参入する。採用力を上げる！ ⑤ ICT化促進「テレワーク・契約書類電子化」WEB会議
D: 脅威 【最低賃金上昇と働き方改革】 ● 最低賃金上昇は収益に負担増！ ● 働き方改革で自社の収益負担増！ ● 法定福利費の増大！ ● 職場環境改善への負担増！ ※ストレスチェック、健康診断、設備	A: 強み 【新事業への取り組み】 ● LED照明の事業を皮切りに、省エネ設備導入の提案販売を実施！ ● 気候変動による「集中豪雨、台風の巨大化、雷によるサーバーや基盤の破損、建物やインフラの老朽化対策！	G: 脅威を乗り越えるために強みを生かす⇒何をどうする？ 【社会課題の解決】 ● 社会課題の解決はビジネスチャンスとなる ⇒だから ⇒未来の仕事を考える ⇒社会問題解決しよう会発足！ ⇒未来の仕事に20%時間を割く ⇒未来の仕事とは⇒社会課題の解決！
D: 脅威 【社会経済の急速な変化】 ● 第四次産業革命への対応 ● イノベーションの必要性 ● 変革できない企業は消滅？	B: 弱み 【イノベーションを阻む課題】 ● 新たな事業への資金調達難 ● 既存事業による短期的な事業から脱却 ● 顧客の本質的なニーズを捉えられない ● 内部リソースにこだわる	H: 脅威を回避するためにすべきことは？ 【イノベーション委員会設置必要性】 ● 未来の仕事を考える時間をつくる「社会課題解決を探る」 ● 短期的な業績と中長期的な計画の⇒2階建て経営 ● 社会課題の抽出⇒解決策⇒未来の仕事 ● 企業同士の壁を越えて、新たな価値創出を行う！



■ 内部環境・外部環境分析



内部	外部
課題	課題
①中間管理職の育成・幹部の技能承継 ②働き方改革で派遣業務の収益負担増 ③ブランド力が低く、レッドオーシャン ④デジタル化の遅れで人海戦術	①少子高齢化・労働人口減少による採用難 ②公共・工場等インフラの老朽化 ③地震・津波・洪水等、自然災害の増加 ④働き方改革「政府の方針」への対応
チャンス	チャンス
①ニッチ戦略「介護士・保育士・栄養士・美容師」 ②リモートワーク(テレワーク)WEB会議 ③⇒ICT化で業務内容の洗い直し ④健康経営(健康診断+人間ドック)禁煙手当	①ESGやSDGs・BCP・環境経営意識の高まり ②特殊ポリウレタ樹脂コーティングの需要拡大 ③ゲリラ豪雨・地震・津波・台風 ⇒ 減災需要 ④BCP対策(仮設住宅・水処理・感染症対策)

まず社会課題の徹底的な分析ね！



社会課題の解決！

環境に関する	社会的課題	①少子高齢化・労働人口減少 ②公共・工場インフラの老朽化 ③地震・津波・洪水等の社会的課題 ④感染症による被害	環境経営方針	SDGsを通じて企業価値を高め、総合人材サービスを通じて持続可能な社会を目指す。
	チャンス	①少子高齢化社会の解決 ②SDGs・環境経営・BCP対策 ③ダイバシティ(働き方の多様性)		①リモートワーク推進 ②介護士・保育士・栄養士・美容師 ③特殊ポリウレタ樹脂コーティングの需要拡大 ④BCP対策(仮設住宅・水処理・感染症対策)



■ 環境経営方針 & 行動指針

【環境経営方針 & 行動指針】

当社は、総合人材サービス業と環境に配慮した製品の提案販売を事業とした会社です。
エコアクション21を認証取得して今年で12年目を迎え、SDGsへの取り組みを開始して2年目となりました。近年、バリューチェーン全体もしくはサプライチェーン全体で環境リスク低減、更にはパリ協定も踏まえた低炭素化・脱炭素化に取り組むことが求められ、また取り組みについても情報公開する事が企業の信頼確保に繋がっていく時代。当社も、こうした世界の流れに呼応し、自社経営の中にどのように取り入れるかを考え、実践し成果を出して行く事が求められます。美しい地球や、生物多様性を含め、持続可能な社会を目指して行くために、限りある資源を守り、次世代に美しい地球を引き継ぎ、将来にわたって地球上のすべての人々が幸せに暮らせる社会をつくるために、地域や取引先とも協働して自主的、積極的に地球環境を守る取り組みを従業員一丸となって継続的に改善活動に取り組んでまいります。

【私たちは具体的に次のことを宣言します。】

【環境保全への行動指針】

1. 二酸化炭素排出量の削減（電力・燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量を削減し、温暖化を抑制）
2. 廃棄物排出量の削減（一般廃棄物の削減・循環廃棄物の削減）
3. 水道使用量の削減（節水シール・節水コマ・呼び掛け）
4. グリーン調達（環境負荷の少ない製品・サービスを優先して調達します。）
5. 社会貢献活動（地域環境美化推進・会社周辺、大阪港駅周辺の定期清掃活動）
6. グリーン販売（高効率照明器具の販売）
7. 生物多様性への配慮（在来種を中心の植樹活動・中環の森に毎年記念植樹を実施）※1,100本植樹運動
8. 社会的にこたえる総合人材サービスへの変革（BCP支援、雇用形態への対応、雇用対応教育訓練）

①環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。

②環境への取り組みを環境活動レポートとしてとりまとめ公表します。

※これらについて環境目標・活動計画を定め、定期的に見直しを行い継続的な改善に努めます。

環境経営方針



制定日：2007年10月16日
改定日：2019年08月02日



■ 社内での経費削減実績



過去14年間の比較

経費削減（電気代・燃料代）削減推移



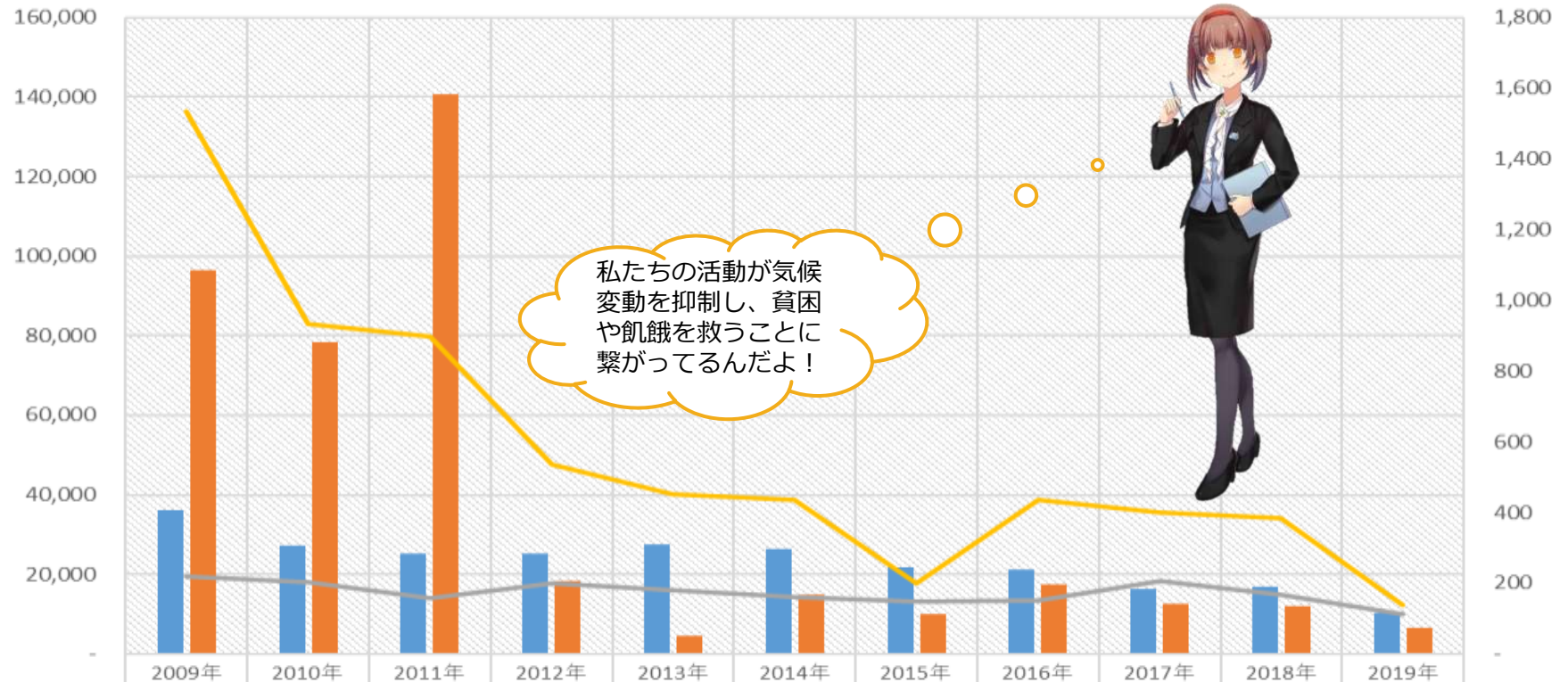


■ 環境負荷削減・年度別推移表



過去11年間の比較

環境負荷削減量推移



一般廃棄物量 (kg)	407	307	284	283	310	296	245	239	184	190	116
循環廃棄物排出量 (kg)	1,084	883	1,584	205	52	169	113	195	143	136	75
電力CO2排出量 (kg-CO2)	19,342	17,929	13,885	17,848	15,934	14,336	13,065	13,352	18,366	14,827	10,087
燃料CO2排出量 (kg-CO2)	136,337	82,981	79,812	47,716	40,053	38,702	17,800	38,852	35,451	34,272	12,342

■ 一般廃棄物量 (kg)
 ■ 循環廃棄物排出量 (kg)
 — 電力CO2排出量 (kg-CO2)
 — 燃料CO2排出量 (kg-CO2)



■環境負荷削減・目標と実績



		単位	基準年度	2019年度	2020年度（目標）	2021年度（目標）
電力CO2排出量	目標	kg-CO2	18,198 (2009年度)	18,495	9,987	9,886
	実績			10,087		
燃料CO2排出量	目標	kg-CO2	106,345 (2013年度)	47,032	13,932	13,791
	実績			14,073		
一般廃棄物排出量	目標	kg	283 (2012年度)	186.6	118.6	117.4
	実績			119.8		
循環廃棄物排出量	目標	kg	227 (2012年度)	215.2	70.4	69.7
	実績			71.1		
水道水削減量	目標	ℓ	1,880 (2012年度)	432	340	330
	実績			351		

目標・目標達成手段

取組結果とその評価、今後の取り組み

電力の二酸化炭素削減
（排出係数を0.334に変更しました。）
残業時間の削減
不要照明の消灯
OA機器の省エネモード設定

目標達成！！

今期は前年と比較して、CO2排出量は0.4%増加、126KWHの増加だったが、基本料金が月間1,276円、年間15,312円上昇し、合計電気料金は17,262円となった。
料金の値上げに関しては、デマンドについての説明が周知ができていなかったことが原因である。（後に早急に周知徹底した）
今後における対策案として、
①適正な目標設定を行う。5年で5%削減
②WEB面接導入による事務所内の面接ブース、電灯スペースの電力の削減を行う。

自動車燃料の二酸化炭素削減
（ガソリンの排出係数を2.32に変更しました。）
エコドライブ運転（アイドリングストップ等）
社用車使用回数チェック
走行距離キロ数削減

目標達成！！

社用車の台数を1台減らし公共機関利用と、車の使用をシェアした結果、前年比較でCO2排出量約14%、燃料料金は415,891円も削減できた。総走行距離でも前年比較で3,640km削減し、総燃費は34.5km/ℓ削減した。3月あたりで昨年よりはじまっている、搬入作業現場のスタッフ送迎はあったが、昨年基準より下回れるようにはうまく抑えられている。
今後、人事異動や社用車削減に伴い、目標設定を適正に行う。電力と同様、5年で5%削減を行う。
また、車輛管理もシステム化を導入する予定であり、システム化することで、
①データの可視化に誰でも現時点から削減目標を確認しやすくなる。
②特定の期間の総燃料数、燃費等がすぐにわかる。
③従来は車両管理担当者がエクセルでまとめていた負担がなくなるなどのメリットが見込める。



■ 環境負荷削減・目標と実績



目標・目標達成手段	取組結果とその評価、今後の取り組み
廃棄物排出量の削減（一般廃棄物、循環廃棄物） 分別の徹底 シュレッダー廃紙のリサイクル化 帳票見直しによる印刷物の削減 梱包材の再利用 素材別ボックスの設置 循環紙類の徹底分別	目標達成！！ 今期は前年と比較して、一般廃棄物が約14.4%削減した。 循環廃棄物は目標は達成したものの、前年と比較して、約6%増加した。 来期からは電子給与明細及び電子契約書の積極的に導入していくので、シュレッダーゴミが減る見通しである。 さらに、WEB面接も導入していくので、面接に必要な書類も今後減っていく見込みである。
水道水の削減 社内での節水シールの貼り付けとポスター掲示 節水呼びかけ 得意先・請負現場での節水シールの貼り付けとポスター掲示	目標達成！！ 今期は前年と比較して、約24%削減した。昨年よりも削減でき、目標も達成できたので、次回から目標を見直し、達成手段も改めてみたい。
グリーン購入の推進 有害性の少ない資材の購入 省エネ性能の高い電気製品の購入 事務用品グリーン購入比率向上	目標達成！！ 前年と比較して、事務用品購入額が48,037円増加し、グリーン商品購入額も114,761円増加している。 今年度のグリーン購入比率は約64%との結果となった。2019年度の目標40%に対し、十分達成している。 次年度は目標数値の引き上げを計画している。
社会貢献活動（地域環境美化促進&3R推進） 社内・社外定期清掃 地域のボランティア活動などに積極的に参加	目標達成！！ ・ 本社は、週に1回会社周辺清掃日を定め10年間継続して環境美化活動を実施している。その甲斐あって周辺の散乱ゴミが減ってきた。今後、更に地域の人たちや近隣の会社にも呼びかけ、活動範囲を広げる。 ・ 新型コロナの影響で離職を余儀なくされた人々を当社で迎え入れ仕事を提供救済している。 ・ 南大阪営業所では、各営業所員が毎週月曜日に営業所内の清掃を行っている。机、ロッカー、窓、床、トイレなどを各社員が週替わりで清掃を行っている。 7月に「天神祭ごみゼロ大作戦」に参加し、廃棄物・資源分別回収のためのエコステーション運営、天神祭飲食出展者へのリユース食器貸し出し、散乱ゴミの清掃活動を行った。 ・ 10月から本社内清掃を室内とビル周辺（周辺）に手分けして行うようにした。 本社周辺のゴミが少なくなってきたため、分割して清掃を行うようにした。 ・ 普及啓発活動として、ペットボトルを「買わない！捨てない！持ち込まない！」のスローガンのもと、地球環境のことも考えながらゴミを安易に捨てないことを社内で呼び掛けている。 ・ 2月3月とコロナウィルスの影響によって、室内の除菌に力を入れている状態で、収束するまでは室内除菌活動メインで全社員一丸で行うつもりである。また、掲示でもコロナウィルスの注意喚起を呼び掛けている。
生物多様性への配慮（記念植樹活動） 中環の森に毎年1回植樹を実施 事業活動が生物多様性に与える影響を公表している	目標達成！！ 2020年3月14日（土）大阪府中小企業家同友会環境部会主催、命の輝き共生の森の皆様との連携による第10回植樹祭を開催した。同友会会員の社員さん及びその家族や多くの子供さんも参加していただき、楽しい植樹祭を開催することができた。その内容は環境経営レポートに記載している。



■ 環境負荷削減・目標と実績



目標・目標達成手段	取組結果とその評価、今後の取り組み
社会的ニーズにこたえる総合人材サービスへの変革（BCP支援） 緊急事態対応訓練(6月、10月消防訓練) 請負先緊急事態対応訓練	目標達成！！ ・消防訓練を6月と11月にKDP本社ビルにて実施した。2020年1月29日に南大阪営業所の請負先現場で、請負先合同で消防訓練を行った。緊急事態に請負先や派遣先でも防災訓練があれば、KDPスタッフも参加させてもらえるようにする。 ・今後としては、防災取組の強化のため、火災を想定した訓練だけではなく、地震を想定した訓練を本社や各営業所にて訓練を行うようにしたい。 ・2019年11月21日に『事業継続力強化計画』を経済産業大臣から頂いた。この認定を頂くことで、 1.低利融資、信用保証枠の拡大などの金融支援 2.防災・減災設備に対する税制措置 3.補助金（ものづくり補助金、持続化補助金）の優先採択 4.連携をいただける企業や地方自治体からの支援措置 等のメリットがある。今後積極的にアピールしていく。 ・BCPに関しては徐々に取り組みは進めているものの、未だ上層部での情報共有に留まっており、下部組織には浸透しきっていないため、下部組織に浸透してもらえるよう、負担のない取り組みから実践してもらおうと考えている。また、一人一人の業務量の兼ね合いも見て、取り組むのに無理のない範囲でしてもらうようにする。
社会的ニーズにこたえる総合人材サービスへの変革（現場コミュニケーション） スタッフ・社員などの双方向ミーティング 安全パトロール	目標達成！！ ・安全パトロール報告の場では、画像を見せての現場報告が社内でも好評。 ・9月には南大阪営業所での派遣先とスタッフの間での人間関係のトラブル等の解決を行っていた。派遣先に直接担当者がお願いし、事態は収束し今は何の問題もなく就労している。 ・安全パトロールに関しては、4月24日、5月13日、5月22日、5月23日、3月10日と行ってきた。6月7月11月12月は繁忙期のため、行えなかったが、その分常駐社員が安全面について注意している。
社会的ニーズにこたえる総合人材サービスへの変革（雇用対応教育訓練） 資格取得支援 スキルアップサポート（セミナー受講等）	目標達成！！ ・8月23日に働き方改革セミナーを実施。講師から取り組みに関して高評価である。 ・4月1日より施行となる同一労働同一賃金制度に対応するために、社労士を招聘しセミナーを行った。対象は人材派遣コーディネーターである。これからの働き方改革の流れに乗り、雇用者にとって働きやすい環境を築く。（開催日：1月30日、2月12日、2月21日、3月2日） ・派遣元責任者講習、職業紹介責任者講習は社員の更新のたびに受講し、最新の内容を各自アップデートしている。 ・コロナウィルス対策でWEB面接導入やテレワーク導入、その結果、社員一人一人の生産性が向上し、 1.交通費が大幅に軽減された。 2.余分な書類が削減される（上記のペーパーレス化にもいえる） 3.コロナウィルスの通勤時間中の罹患リスクが軽減される 4.エッセンシャルワーカーと言われる（行政の窓口業務や病院職員）等へ抗菌スクリーン・フェイスガード、除菌水を寄贈支援を実施した。大阪市役所や港区役所、大阪府の各市役所からも感謝状を頂いた。 来期からも継続して積極導入していきたい。



■二酸化炭素削減事例（電力）

■環境行動指針1：二酸化炭素排出量の削減



◆ 節電 みんなで節電 ACTION！

1. 不要電気の消灯
 - ① 事務所の照明をブロック毎に切分け消灯する！
 - ② パソコンなどは、帰るときにコンセントを抜く
 - ③ 壁や柱に節電の張り紙を貼って節電を呼びかけ
2. COOL CHOICEを推進するために、空調関係と照明関係を家主様と交渉中！



未来の
子供たちの、
笑顔のために



節電をすると、支払う電気料金が減るので節約になります。しかし、節電のいい所はそれだけではありません。電力消費量を減らすことで、CO2削減にもつながります。節電は地球の環境を守る第一歩と言えるでしょう。

省エネで長寿命のLED照明

電球形のLEDランプ。消費電力は一般電球の約1/6です。約9ヶ月程度で元が取れます。

家庭でCO2の削減を…まずは家電で節電を

私たちが家庭レベルでCO2削減を考えたとき、家電は重要なポイントになります。家電の使い方や買い替え時の選び方を考え直して節電を心がけることで、CO2削減になるうえ、電気代も節約できるので、積極的に省エネしていきましょう。

環境統括管理責任者の中川翔平です。
社員の皆様の協力を頂きながら全社一丸で「二酸化炭素削減」に向けて頑張ります。特に電力使用量の削減は私自身が率先して取り組んでまいります。お昼時間の事務所内消灯、不要照明の消灯、エアコンの温度設定等省エネに努めます。



私たちの活動が気候変動を抑制し、貧困や飢餓を救うことに繋がってるんだよ！





■二酸化炭素削減事例（燃料）

■環境行動指針1：二酸化炭素排出量の削減



毎月、安全衛生委員会開催！

■毎月開催する安全衛生委員会の中で、各現場での安全パトロール実施状況報告や、商品事故・人身事故などについての報告があります。

■車両管理担当者は、各担当の燃料使用量や燃費実績データの公表を行い、全社員に燃費向上及び安全運転を促しています。

■安全面かつ環境面の取り組みとして弊社は、エコドライブにも尽力しています。
今年度から外部研修で社員をエコドライブ講習会に参加させ、研修の成果を会議の場で発表させております。

燃料の二酸化炭素削減の活動が気候変動を抑制し、
貧困や飢餓を救うことに
繋がってるんだよ！





■みんなで3R Action

■環境行動指針2：廃棄物排出量の削減



- ・買わない、
- ・捨てない、
- ・持ち込まない

◆みんなで3 R ACTION !

KDPは、ライフサイクル全体で「3R」(Reduce : 使用抑制、Reuse : 再使用、Recycle : 再資源化)を徹底。今後は事業活動に起因して発生された廃棄物すべてを資源として再利用出来るように取り組んでいます。



総務課・会計担当であり、記録担当の「松井美穂」です。
私はCOOL CHOICEでゴミのない弁当を選択しています。
コンビニ弁当はゴミの分別に手間がかかる上に、プラゴミを洗う為にの水を使うなど環境に負荷をかけてしまいます。
自宅で作った弁当ならその必要はありません。
私は環境にやさしい賢い選択COOL CHOICEでゴミの出ない弁当を選択し、仲間にも推奨しています。



営業部営業課であり3 R担当の「太田一葉」です。

私は帳票類のペーパーレス化を推奨しています。
毎日大量に印刷される営業資料や管理資料。
メールで配信することで余分な印刷物は大幅に軽減できます。また、会議資料もプロジェクターを使用するようになり大幅に印刷物が減りました。止む無く印刷する場合もミスプリントを無くすなど印刷物を減らす工夫をしています。
私は環境にやさしいペーパーレス化でゴミを出ない選択をし、仲間にも推奨しています。



■ 社会貢献活動【地球環境美化活動】

■ 環境行動指針5：社会貢献活動



女子社員の一言で始まった地域の環境美化活動。以来、10年以上続いています！！
毎週火曜日には9時から9時半の朝礼が始まるまでの約30分間会社周辺から駅前周辺をみんなでゴミ拾いをしています。雨の日は、事務所内の清掃を全員で行っています。
これまで一度も休んでいません。



街がきれいになると気持ちがいいね！





■ 社会貢献活動【地球環境美化活動】

■ 環境行動指針5：社会貢献活動



～「天神祭ごみゼロ大作戦」とは～

廃棄物の3R・適正処理を促進するためのごみゼロ活動です。

1. 廃棄物・資源分別回収のためのエコステーション運営
2. 天神祭飲食出展者へのリユース食器貸し出し
3. 散乱ごみの清掃活動



天神祭は日本最大の歴史ある神事です。訪問者は130万人を超え、全国各地や海外から参加されます。この期間中に発生する「ごみ」は2日間で約60トン、実際にはこれをさらに相当上回るものと思われます。回収されたごみについては、ここに「天神祭ごみゼロ大作戦実行委員会」を設け、大阪の誇りとなるきれいな天神祭を目指そうと活動しています。市民が考え、行動し、世界に誇れる天神祭にしましょうというものです。





■ 社会問題を解決しよう！！

■ 環境行動指針5：社会貢献活動



社会がどんなに進歩しても「社会問題」は無くなりません。こうして次から次へと新たな問題が生まれます。誰かがこうした問題を解決しないと立ち行かなくなります。その為には、問題に気付いたものが率先して問題解決に立ち上がらなければなりません。自分の為だけではなく、子供や孫たちに「良い社会」を残さなければなりません。

現在世界中を震撼させるミクロの敵「新型コロナウイルス」は、世界経済を一気にどん底まで減速させ、世界中で失業者が溢れる状態です。多くの企業が減収減益で完全にもとの姿に戻るには相当な時間がかかるかもしれません。近い将来に新型コロナウイルスの感染が終息して平穏がやって来るのかそれとも新型コロナの感染に警戒し続けなければならない「ウィズ・コロナ」の時期がしばらく続くのか――。不明です。

また新型コロナウイルスが完全に終息に向かっているからと安心していていると新たな災害が発生する可能性もあります。「巨大地震津波、台風、集中豪雨」等、自然災害の重なると避難場所は、3密どころか「過密」状態となります。

新型コロナウイルス感染拡大の影響に自然災害が重なると確実に医療制度は崩壊するでしょう。私たちは、こうした自然災害と感染症対策も想定しておかなければなりません。

私たちは、こうした社会問題に、真剣に向き合い問題を解決しようと立ち上がるべきであります。これからも社会問題解決に真摯に向き合い、また、楽しみながら、深く、スピーディに取り組んでまいります。

直下の目標として、大阪市役所への飛沫感染予防フェイスシールド1,000セット、電解次亜水500mL50本を寄贈を視野に入れています。

今後レジリエンスの認証も視野に入れているので、そういった取り組みを新規事業のシナリオや社会貢献という面で特化していきます。

社会問題解決に向けて
がんばるぞー！！



▲ KDPイメージキャラクター
マモリン

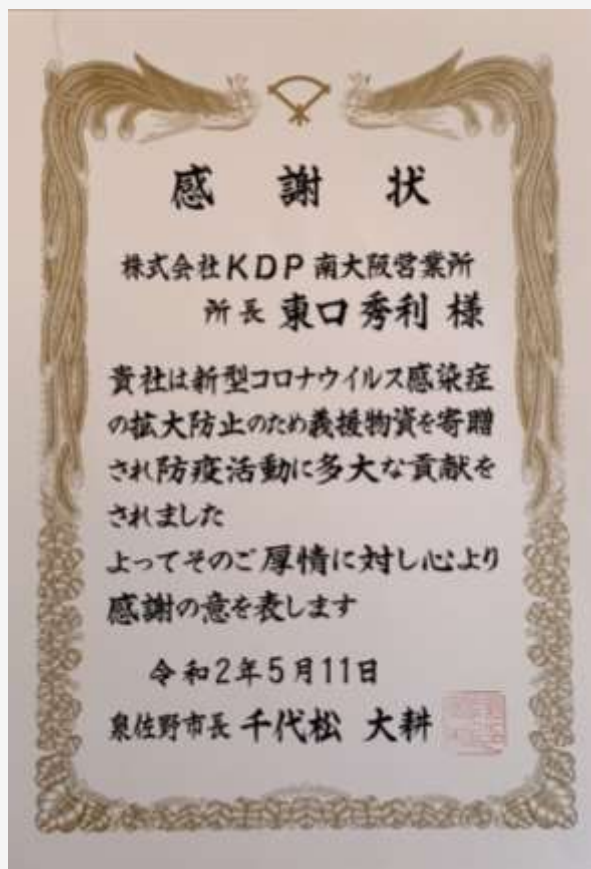


■ 各種表彰関係【新型コロナウイルス感染症対策】

■ 環境行動指針5：社会貢献活動



私たちは各自治体（大阪市、泉佐野市、岸和田市、田尻町、岬町他）に新型コロナウイルス感染症防止のフェイスガードを寄贈し、感謝状を頂きました。寄贈したフェイスガードは各自治体の小中学校、危機管理室、保健センター等物資不足中の医療現場に送られます。





■ 各種表彰関係【中小企業家同友会全国協議会】

■ 環境行動指針5：社会貢献活動



～「環境経営で企業革新を」～ 奨励賞受賞！



中小企業家同友会・全国協議会が主催する「環境経営・エネルギーシフト・SDGs」に関する応募者を募り、全国47同友会48,000社の中から、638社の応募がありました。当社は、同友エコ大賞「奨励賞」受賞となりました。今回で4回目の受賞となりました。

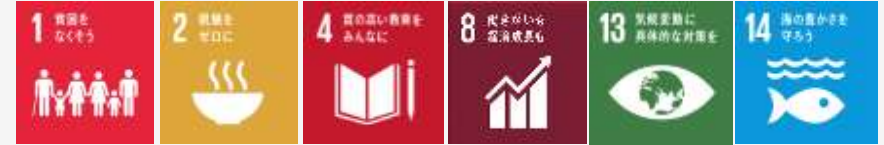
※写真は、50回中小企業問題全国研究集会に2180名参加した会場にて表彰されました。





■ 各種表彰関係【なにわエコ会議】

■ 環境行動指針5：社会貢献活動



CO2削減&ゴミプラスチック削減コンペで ～「なにわエコ会議」とは～

「大賞」受賞！

大阪市主催の「なにわエコ会議」は、市民、環境NGO／NPO、事業者、学識経験者、行政が一体となって、地球温暖化防止活動をはじめ、環境問題の解決に向けたさまざまな活動を推進し、人と環境が調和する「環境先進都市おおさか」の実現を図るとともに、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に寄与することを目的とします。





■グリーン販売で二酸化炭素削減貢献予測

■環境行動指針6：グリーン販売

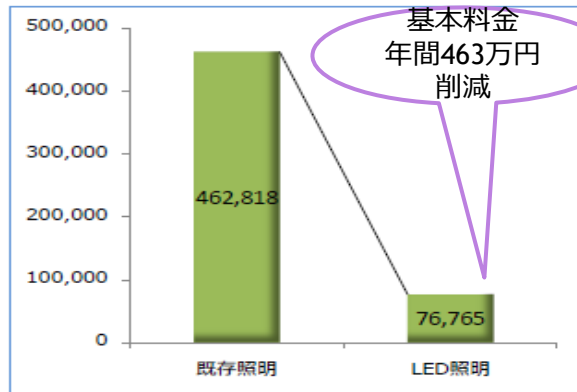


基本契約料金単価 1733.40 円

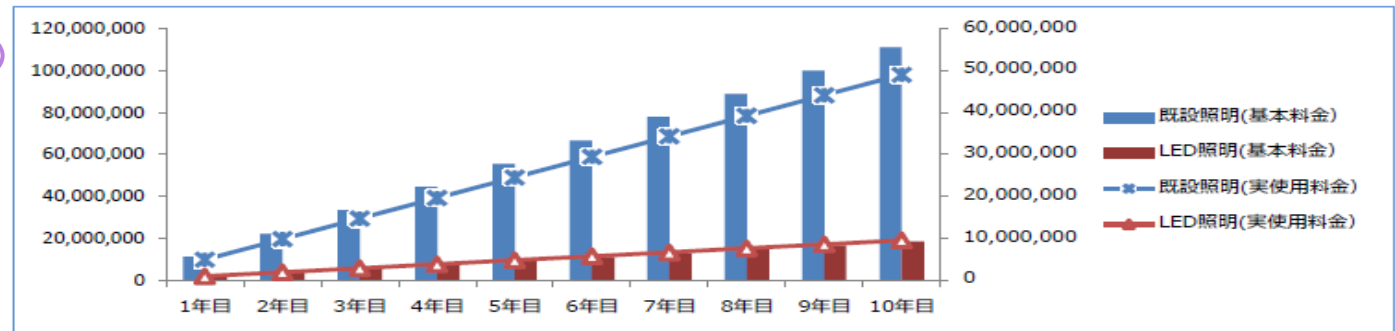
既存灯具から変更した場合の電気料金（基本料金+電力コスト）比較シミュレーション

基本料金と電力コスト										
単位/円	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
既設照明(実使用料金)	9,799,969	19,599,938	29,399,906	39,199,875	48,999,844	58,799,813	68,599,781	78,399,750	88,199,719	97,999,688
既設照明(基本料金)	5,553,814	11,107,627	16,661,441	22,215,254	27,769,068	33,322,882	38,876,695	44,430,509	49,984,322	55,538,136
既設合計	15,353,782	30,707,565	46,061,347	61,415,129	76,768,912	92,122,694	107,476,476	122,830,259	138,184,041	153,537,824
LED照明(実使用料金)	1,899,190	3,798,379	5,697,569	7,596,758	9,495,948	11,395,138	13,294,327	15,193,517	17,092,706	18,991,896
LED照明(基本料金)	921,184	1,842,368	2,763,553	3,684,737	4,605,921	5,527,105	6,448,290	7,369,474	8,290,658	9,211,842
LED合計	2,820,374	5,640,748	8,461,121	11,281,495	14,101,869	16,922,243	19,742,617	22,562,991	25,383,364	28,203,738
差	12,533,409	25,066,817	37,600,226	50,133,634	62,667,043	75,200,451	87,733,860	100,267,268	112,800,677	125,334,085

LED化による基本契約料金の削減

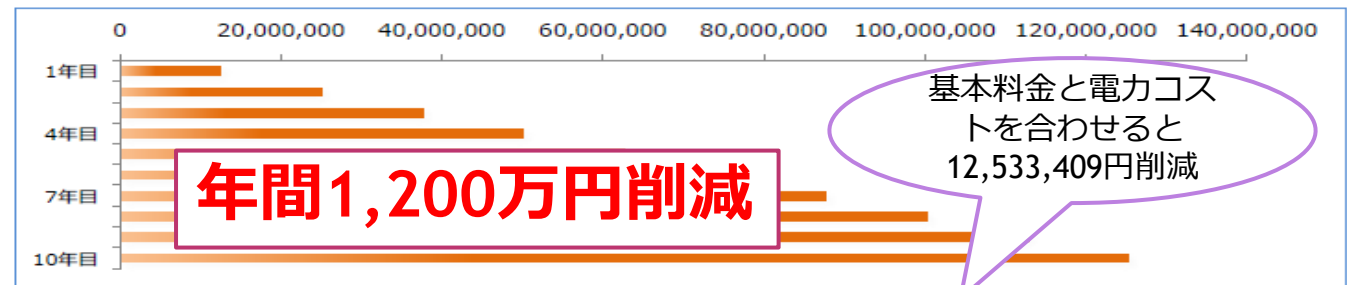


LED化による基本料金と電力コストの削減



	既存照明	LED照明
基本契約料金(円)	1,733.40	
契約電力(kWh)	267	44
合計(円)	462,818	76,765

LED化により削減可能な契約電力量 **222.714** kWh
LED化により削減可能な基本料金 **386,052** 円/月



※基本契約料金の変更に関しては、ご契約の電力会社へお問い合わせください

基本料金と電力コストを合わせると1年間で **12,533,409** 円 削減可能
10年で計算すると **125,334,085** 円 削減可能



■グリーン販売で二酸化炭素削減貢献予測

■環境行動指針6：グリーン販売



co2排出係数

0.352

既存灯具から変更した場合のCO2排出量比較シミュレーション

Co2排出量										
単位/t	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
既設照明	267	535	802	1,070	1,337	1,604	1,872	2,139	2,407	2,674
LED照明	52	104	155	207	259	311	363	415	466	518
差	216	431	647	862	1,078	1,294	1,509	1,725	1,940	2,156

CO2排出量の削減



昨年2018年は、243 t 削減しておりこれも継続中の為
累計すると**459 t 削減**となるが、導入時期にも影響する。
あくまでも1年経過した場合の算出です。

LEDを導入すると1年間で
10年で計算すると

216

2,587

tのCO2を削減可能

tのCO2を削減可能



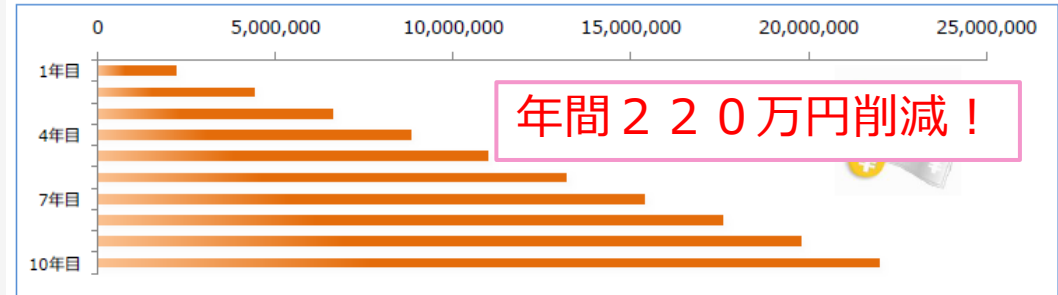
■グリーン販売で二酸化炭素削減予測

■環境行動指針6：グリーン販売



当社が運営管理する請負先様の照明をLED照明に変えました。庫内は明るくなり、商品名もわかりやすく、誤出荷が無くなりました。

2月に実施した安全パトロールではスタッフの評価はとても良かったです。



年間220万円削減！

基本料金と電力コストを合わせると1年間で **2,197,829** 円 削減可能
10年で計算すると **21,978,289** 円 削減可能





■グリーン販売で二酸化炭素削減予測

■環境行動指針6：グリーン販売



工場内の床は常に小さな振動をしており、やがて亀裂が生じます。亀裂部分は次第に広がり陥没する原因ともなります。

またピット部分には、潤滑油や油汚れが溜り、地中に浸みこみ土壌汚染の原因となります。ポリウレタを床面やピット部分に、約2m～2.5m程度塗装するだけで、優れた「防水性、亀裂追従、耐薬品性、防食性」等、強靱な保護層を形成し長寿命化します。

暴風雨や台風が巨大化する現在、老朽化したスレート屋根は、雨漏りの原因ばかりか屋根を飛ばされる危険があります。

アスベストが使われているスレートの場合、飛散や吸い込むことが問題となるため、労働安全衛生法や大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律などで飛散防止等があるため、解体するにはとても費用が掛かります。ポリウレタは、外部接触部分の風化を抑え、強化再生し、アスベスト飛散を防ぐ。また将来解体作業でのアスベスト飛散を防ぐ。



工場・倉庫床面塗装

亀裂追従、防水性、強靱性が増します。



スレート屋根防水・補強工事



Before After



■ 生物多様性への配慮活動（植樹祭）

■ 環境行動指針7：生物多様性の配慮



2020年3/14（土）大阪府中小企業家同友会環境部会主催、命の輝き共生の森の皆様との連携による第10回植樹祭を開催しました。同友会会員の社員さん及びその家族や多くの子供さんも参加していただき楽しい植樹祭を開催することができました。

毎年秋に開催している植樹祭では既に10,000本を植樹しており、同友会も今年10年目を迎え500本を植樹をした事となります。将来はこの場所に桜の名所を作ろうという計画もあります。

また東大阪市の花である桔梗の森を作り、八尾市の花である菊をゾーンで分けて植樹するという計画もあります。

河内と言えば河内木綿、綿の花を咲かそうと言うことも企画し、さらには椎茸の栽培も試みてみようと言う計画を立てています。



第10回植樹祭3/14（土）

・ すすくと大きな木になりますように！同友の森づくりを目指します！！

写真は2019年度です。



■ 防災 & 緊急連絡体制

■ 環境行動指針8：社会的にこたえる総合人材サービスへの変革



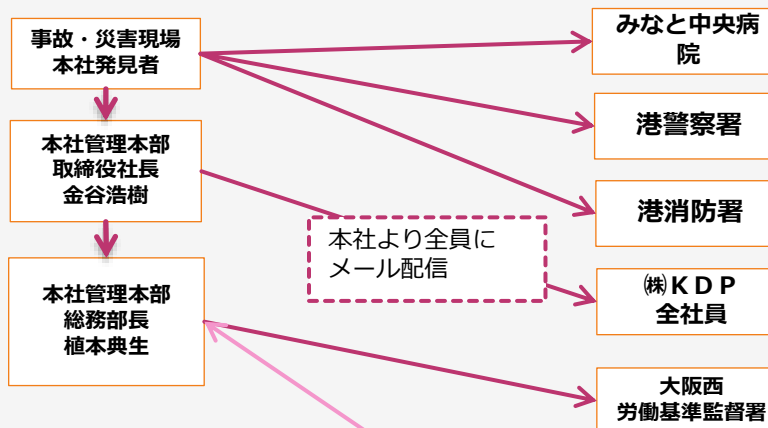
火災が発生しないように予防を行うと同時に、火災発生の場合、緊急対応を適切に行うことにより従業員と近隣住民の安全及び火災による環境汚染を防止する訓練を年に2回実施しています。



訓練をしていることで大切な命を守ることができるんだよ！
近所の人たちと一緒に
年2回実施しています！



事故・災害等における報告連絡体制



重大災害時は、大阪西労働基準監督署に報告する



6月、10月年2回実施

内容：本社社屋の裏庭にて地元消防団を招いて訓練を実施しました。



■テレワーク導入計画

■環境行動指針8：社会的にこたえる総合人材サービスへの変革



テレワークの導入を進行中！

【暴風雨や地震などの災害時】

社員とのコミュニケーションでも、
リモートで緊急連絡が可能である。
産休・育休中でもテレワークで業務
を行うことが可能。

コロナウイルスをきっかけとして、
中小企業でもICT化は不可欠な状
況となっています。

社員それぞれの多様性に応じた働き
方を充足させる方向へ進行中です。
まずは、数名をモデル社員に選定し、
実践する中で課題を抽出しながら、
改善しています。

課題を解決しながら順次テレワーク
社員を増やします。

テレワークを導入することで貢献できるSDGs一覧

SDGsゴール4.2

2030年までに、全ての子供が男女の区別なく、質の高い乳幼児の発達・ケア及び
就学前教育にアクセスすることにより、初等教育を受ける準備が整うようにする。

SDGsゴール5.5

政治、経済、公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、完全かつ 効果的な女性の
参画及び平等なリーダーシップの機会を確保する。

SDGsゴール5.b

女性の能力強化促進のため、ICTをはじめとする実現技術の活用を強化する。

SDGsゴール8.5

2030年までに、若者や障害者を含む全ての男性及び女性の、完全かつ生産的な雇用及び
働きがいのある人間らしい仕事、並びに同一労働同一賃金を達成する。

SDGsゴール10.2

2030年までに、年齢、性別、障害、人種、民族、出自、宗教、あるいは経済的地位その他の状況に関わりなく、
全ての人々の能力強化及び社会的、経済的及び政治的な包含を促進する。

SDGsゴール10.3

差別的な法律、政策及び慣行の撤廃、並びに適切な関連法規、政策、行動の促進などを通じて、
機会均等を確保し、成果の不平等を是正する。

SDGsゴール17.17

さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、
官民、市民社会のパートナーシップを推奨・推進する。



■ 世界の水問題・災害時の水問題を解決！

■ 環境行動指針8：社会的にこたえる総合人材サービスへの変革



世界の水の問題を解決！
また災害時にも威力を発揮！
日本ものづくり日本大賞「優勝賞」を受賞！した
世界の水の問題を解決する大きな可能性を感じます。
世界トップレベルの遠心分離ろ過装置 Cleairino
開発先の(株)浪速工作所様と業務提携しています！



被災地における給水支援

第8回ものづくり日本大賞
受賞概要
(経済産業省関連)



内閣総理大臣表彰
ものづくり日本大賞



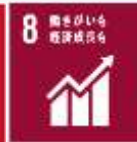
1日70t





■環境教育 第5回 環境人づくり企業大賞

■環境行動指針8：社会的にこたえる総合人材サービスへの変革



■第4回環境人づくり企業大賞

中小企業部門 **「奨励賞」** 受賞！

5/27日（月）東京都千代田区霞が関 環境省第一会議室において、「環境人づくり企業大賞2018」の授賞式が開催されました。昨年に続き、有識者による審査を経て、**奨励賞**を受賞しました。

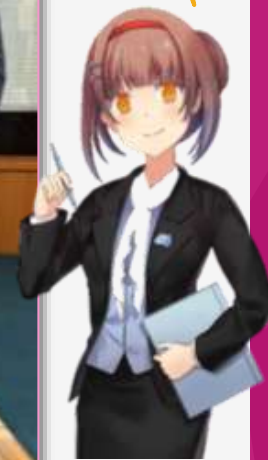
環境人づくり企業大賞とは、環境省、環境人材育成コンソーシアムが主催し、環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律に基づく表彰であり、地球環境に配慮した企業経営の必要性を認識し、その実現のため自ら進んで行動する人材（環境人材）を育成する企業を奨励するもので、今回が5回目の開催となります。審査員からの評価は以下の通りです。

SDGsなど最新の環境テーマを取り入れ、実践できる人材を育てている。EA21のグレードアップ講座への参加、安全衛生委員会の開催、エコドライブに積極的な取り組み。社員及びステークホルダーに、積極的に情報を開示、発信している。社員の主体的な活動を含め取組成果の見える化による社員全員の環境意識の向上につなげている。

【実施主体】・主催：環境省 環境人材育成コンソーシアム（EcoLead）



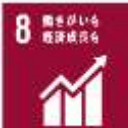
2年連続受賞ですよ！





■環境教育 第23回環境コミュニケーション大賞

■環境行動指針8：社会的にこたえる総合人材サービスへの変革



2020年2月19日（水）13：30～16：30

品川プリンスホテル エメラルド28において、第23回環境コミュニケーション大賞表彰式が開催されました。受賞に際して評価された特に重要な事項としては、組織の価値を高め、「実態・実績・効果」等が解りやすく掲載することを目指しました。代表者による全体の見直しというものに加えて具体的な指示が出されているか。そのことがレポートに反映されているか否か？組織規模、業種、本業との関連に於いて取り組みが盛り込まれているか否かという点も重要なポイントです。

社員の取り組む顔が見えている物理的なことも重要ですが、それぞれの社員がそれぞれの立場でしっかり取り組んでいる様子が伝わってくる。中小企業の中でSDG sを項目ごとに分類し整理した上で、意識して取り組みをやっている。

長期の目標設定地と合わせて、それぞれ個人の役割責任を明確にしている。本業との関連、エコドライブ、安全衛生委員会と連携した事故発生状況検証と対策

「人身事故・商品事故」並びに生産性向上に向けた品質管理。本業と環境とリンクさせた活動の実施。

ステークホルダーを意識したコミュニケーションとして環境経営レポートを活用しているという意味で「見た目にも魅力的なもの」であることが重要。文字の大きさ写真・図表等工夫しながら読み手の側に立ったレポートを意識しています。課題とチャンスを整理し、環境経営計画、中長期計画を盛り込んでいます。





■環境教育 第22回環境コミュニケーション大賞

■環境行動指針8：社会的にこたえる総合人材サービスへの変革



2019年2月20日（水）13：30～16：30

品川プリンスホテル エメラルド28において、第22回環境コミュニケーション大賞表彰式が開催されました。

受賞に際して評価された特に重要な事項としては、組織の価値を高め、「実態・実績・効果」等が解りやすく掲載することを目指しました。代表者による全体の見直しというものに加えて具体的な指示が出されているか。そのことがレポートに反映されているか否か？組織規模、業種、本業との関連に於いて取り組みが盛り込まれているか否かという点も重要なポイントです。

社員の取り組む顔が見えている物理的なことも重要ですが、それぞれの社員がそれぞれの立場でしっかり取り組んでいる様子が伝わってくる。中小企業の中でSDGsを項目ごとに分類し整理した上で、意識して取り組みをやっている。長期の目標設定地と合わせて、それぞれ個人の役割責任を明確にしている。本業との関連、エコドライブ、安全衛生委員会と連携した事故発生状況検証と対策「人身事故・商品事故」並びに生産性向上に向けた品質管理。本業と環境とリンクさせた活動の実施。

ステークホルダーを意識したコミュニケーションとして環境経営レポートを活用しているという意味で「見た目にも魅力的なもの」であることが重要。文字の大きさ写真・図表等工夫しながら読み手の側に立ったレポートを意識しています。

課題とチャンスを整理し、環境経営計画、中長期計画を盛り込んでいます。



第20回環境コミュニケーション大賞



第22回環境コミュニケーション大賞





■環境教育 第20回環境コミュニケーション大賞

■環境行動指針8：社会的にこたえる総合人材サービスへの変革



2017年2月22日（水）13：30～16：40

グランドプリンスホテル新高輪において、第20回環境コミュニケーション大賞授賞式が開催されました。

受賞に際して評価された特に重要な事項としては、組織の価値を高め、「実態・実績・効果」等が解りやすく掲載することを目指しました。代表者による全体の見直しというものに加えて具体的な指示が出されているか。そのことがレポートに反映されているか否か？組織規模、業種、本業との関連に於いて取り組みが盛り込まれているか否かという点も重要なポイントです。

社員の取り組む顔が見えている物理的なことも重要ですが、それぞれの社員がそれぞれの立場でしっかり取り組んでいる様子が伝わってくる。中小企業の中でSDGsを項目ごとに分類し整理した上で、意識して取り組みをやっている。

長期の目標設定地と合わせて、それぞれ個人の役割責任を明確にしている。本業との関連、エコドライブ、安全衛生委員会と連携した事故発生状況検証と対策「人身事故・商品事故」並びに生産性向上に向けた品質管理。本業と環境とリンクさせた活動の実施。

ステークホルダーを意識したコミュニケーションとして環境経営レポートを活用しているという意味で「見た目にも魅力的なもの」であることが重要。文字の大きさ写真・図表等工夫しながら読み手の側に立ったレポートを意識しています。課題とチャンスを整理し、環境経営計画、中長期計画を盛り込んでいます。



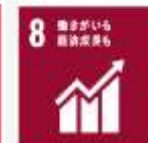
第18回に続き受賞！





■環境教育 環境人づくり企業大賞2019

■環境行動指針8：社会的にこたえる総合人材サービスへの変革



Environmental Human Resource Development Award 環境人づくり企業大賞2019

2度目の受賞！

講評：

SDGsなど最新の環境テーマを取り入れて、実践できる人材を育てている。社員向けにエコアクショングレードアップ講座、安全衛生委員会の開催は評価であり、積極的なエコドライブ活動は優れているところである。

社員及ぶステークホルダーを含めて、積極的に情報を発信開示することは一歩進んだ取り組みとして評価でき、社員の主体的な活動を含めて取り組みの成果が見える化することで、社員全体の環境意識の向上につながっている。

それ以外、ごみ拾いなど地域美化活動を8年以上継続することは、社員だけでなく周りの住民にも良い影響を与えるだろう。今後も社員の主体性を活かした取り組みを継続して頂きたい。

主 催：環境省、環境人材育成コンソーシアム（EcoLeaD）

協 力：一般社団法人日本環境教育学会、中小企業家同友会全国協議会
NPO法人持続可能な開発のための教育推進会、
サステナビリティ・コミュニケーション・ネットワーク

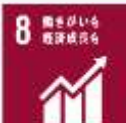
後 援：一般社団法人日本経済団体連合会、公益社団法人経済同友会、
日本商工会議所





■環境教育 第49回 同友工コ奨励賞受賞！

■環境行動指針8：社会的にこたえる総合人材サービスへの変革



2020年2月14日（金）

京都国際会館にて、中小企業家同友会全国協議会主催の『第50回中小企業問題全国研究集会in京都』が開催され、全国から2,118名が参加しました。

そこで弊社は同友工コ奨励賞を表彰されました。これは昨年に引き続き連続受賞です。中小企業問題全国研究集会（中同協）では、経営の学びの場へ赴き、「人を生かす経営」の実践をしております。

また、今回はSDGsを視野に入れてそれを企業経営に活かせることを学びました。

今回の開催意義の一つに、開催意義の一つに、「人口減少が進む中、時代の変化に柔軟に対応できる企業づくりとしてダイバーシティ経営の実践を学ぶ」というものがあります。

弊社もダイバーシティ経営を今まさに実践していますのでより先進的なダイバーシティ経営を知るためにも有意義でした。



毎年受賞！



■環境教育 社員教育

■環境行動指針8：社会的にこたえる総合人材サービスへの変革



環境人づくり企業大賞2018



環境人づくり企業大賞2017



企業の経営戦略の中に環境人材、環境教育を組む事、つまり環境と環境人づくりを統合させ、戦略性をもって人づくりに取り組む点。事業全体若しくは、社員一人ひとりがお互い顔が見える関係で、共通認識を持ち自分のこととして環境活動に取り組んでいる点が特徴である。今後の課題としては、企業内、若しくは組織内の内部コミュニケーションを充実させ、環境経営というものを、いかに戦略的に本業と関連付け、事業と一体のものとして展開していくかが今後の課題です。



■環境教育 中小企業向けセミナーで事例発表

■環境行動指針8：社会的にこたえる総合人材サービスへの変革



2019年3月8日（金）

東京都渋谷区 TKP渋谷カンファレンスセンターにて、環境省主催による、「中小企業者向け人材育成セミナー」が行われました。事例発表報告として、弊社の環境管理責任者の中川翔平が報告しました。



右側写真 ⇒

このセミナーでは、中小企業者を対象に、『環境 人づくり』で、会社の経営力を向上させよう！」をテーマとして、「環境人づくり」の受賞企業から実際の取組事例を紹介し、参加者同士が自社の課題や悩み等を共有し、自社における人材育成について考えるワークショップを行いました。



先進事例報告！





■環境教育 E A21グレードアップ講座

■環境行動指針8：社会的にこたえる総合人材サービスへの変革



2018年3月15日(木)午後13:00～
グレードアップ講座が実施されました。
中小企業家同友会主催のエコアクション21取得の
ための講座の最終日において毎年開催され、エコ
アクション21取得企業が自社での取り組みや環境
経営レポート作成において気を付けている点など
を発表しています。

弊社では、POINTとして…

- ① 写真やグラフを多用して分かりやすく
- ② 温暖化の影響など、環境問題の現状を冒頭に説明し、読み手に分かりやすく説明
- ③ 商品として取り扱うLED照明器具の節電効果説明(金額を含めて)
- ④ 環境負荷低減につながる業務最適化の取組紹介
- ⑤ BCP体制を詳細に紹介
- ⑥ 全員参加のEMSとして、毎週の近隣定期清掃活動を紹介

以上のことをレポートをまとめる際に気を付けたこととしてアピールしました。



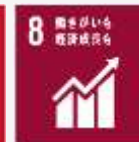
事例報告！





■環境教育 E A21グレードアップ講座

■環境行動指針8：社会的にこたえる総合人材サービスへの変革



右側の写真は「garage Minato」様にて定期的開催される未来会議です。定期的に、当社の社員、研究者、ベンチャー企業が集まり、アイデアをより早く具現化します。新しいコンセプトのもとに生まれる製品・サービスの早期社会実装が期待され、これからは開発製造におけるスピード感もますます求められます。研究者やベンチャー企業と、モノづくり人が関係性を深め理解しあえる場、アイデアがその場で、すぐにカタチになることが必要です。

町工場が個々に持つ技術・ノウハウと研究者・ベンチャー企業らが持つアイデア・先端技術を、顔と顔を合わせて個々が主体性をもって行動することで社会実装を加速させ、社会に貢献します。日本が世界のものづくりイノベーションを支える開発拠点となり、世界に誇れる製造業を目指します。

また、町工場同士の技術共有と技能継承・仕事の連携を行う場であることで、これからの、ものづくりエコシステムが創造できると考えています。



未来会議！





■環境教育 社内勉強会&定時総会の様子

■環境行動指針8：社会的にこたえる総合人材サービスへの変革



社労士さんを招きハラスメント勉強会



ea21審査人を講師に招いて環境出前講座



社員総会
(年2回開催)

社員懇親会





■代表者による全体評価と見直し・指示

実施日：2020年2月15日

【目標・環境活動計画の達成状況】				代表者が自ら得た情報
目標項目	目標値 達成状況	活動計画 実施状況	コメント (目標値に対するコメント・活動計画に対するコメント)	・近年、バリューチェーン全体もしくはサプライチェーン全体で環境リスク低減、パリ協定も踏まえた低炭素・脱炭素化に取り組むことが求められ、その取り組みについても情報公開する事が企業の信頼確保に繋がっていく時代と なった。 ・温室効果ガスを削減する緩和策に加え、適応策の一環として気候変動による災害も含めたサプライチェーン全体 で環境リスク低減に取り組むことが求められる。 ・コロナウイルスに感染拡大により、パンデミックとなった新型肺炎、我々人類は大きなチャレンジを突きつけられて います。これから社会はどう変わるのか、多くの企業が生き残りなくなります。当然当社にも大きな影響が出ます。 このような状況下では、従来の事業領域では生き残れない時代です。中小企業も大企業もコロナ感染から人類の命 を守るため、自社の利益のみにとらわれず社内外問わず英知を結集し独自の考えとフィールドを持つ者たちが 新たな産業を生み出さなくてはなりません。そのためのオープンイノベーションが求められます。
電力による二酸化炭素削減	○	○	目標値達成。同じテナントの他社と比較し客観的に見ることも お勧めしたい。	
自動車燃料による二酸化炭素削減	○	○	目標値達成。ミスにより社用車を使わない状態を減らせば尚良し。	
一般廃棄物の削減	○	○	目標値達成。電子化により余分な紙類ごみが減ることを期待する。	
循環廃棄物の削減	○	○	目標値達成。中長期目標としてゴミ箱を削減する方向にもって いってはどうか	
水道水の削減	○	○	目標値達成。次回から目標を見直し達成手段も改めるように。	
グリーン購入の推進	○	○	目標値達成。なくてもよいものは無くすように心がけること。	
社会貢献	○	○	社内社外周辺清掃のみならず天神祭清掃ボランティアも行った	
生物多様性への配慮	○	○	植樹祭参加	
BCP支援	○	○	BCPに関しては一人一人の業務量の兼ね合いも見て、取り組 むのに無理のない範囲でしてもらうようにすること	
現場コミュニケーション	○	○	パトロール実施により、事故の抑制、スタッフとのコミュニケー ションは図れた。	
雇用対応教育訓練	○	○	働き方改革に対応できるように最新の動向を掴み、実践できる ようにすること。	
<改善への提案> ・廃棄物の減少のために、中長期目標としてゴミ箱を削減する方向にもっていってはどうか。まずは本社に限定 するなどして。 ・ボランティア行事参加を社会貢献の行事として、目標達成手段に組み込んでどうか。				【総括】 ・従来のCO2削減は、一定ラインを境に毎年数%の増減を繰り返している状 態です。コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、思い切った社内での取り 組みが進行中です。時差通勤・時短出勤や毎朝の朝礼等を、一時中止し、リ モートワーク導入、WEB会議導入などを採用し、社内での電力も同時に大幅 に削減を進める必要に迫られました。 ・近年多発、強靱化する「ゲリラ豪雨や大型台風」などの「適応策」として、今 期から自社の防災体制を整備しています。自社のみならず取引先や新規開 拓にも「防災事業」を開始し環境経営の柱とします。 ・グリーン購入も定番化し備品購入数減少、全体的な削減となった。今後もそ の方向で進めたい。 ・今季から導入を開始した「BCP」に関しては、未だ下部組織には浸透出来な かったものの、社長を含む幹部会議へ参加する機会も増え、社員への理解も 深まってきた。来期は、更にそれぞれが自主的に取り組める環境を整備し、教 育訓練や実施に災害が発生したことを想定した訓練を実施します。組織や計 画を作っても訓練の実践が重要となる。 ・コロナウイルス感染拡大を受け、従業員の罹患リスク低減の手段として、時 差出勤や朝礼の一時的中止策を実践し、WEB面接やテレワーク導入を開始し た。これらを踏まえたうえで一人一人の生産性向上を図る。 ・書類の電子化によって、ペーパーレス化だけでなく余分なコスト(時間、人 的)を無くして生産性向上を図る。また、WEBミーティングやテレワークを導入 するで移動時間短縮にもつなげる。 ・幹部の意見共有は進んでいるが、それでも現状では事務局に大きな負担が 掛かっている。出来る範囲で、事務局をサポートできる人材の育成も進めて いくこと。
【目標・活動計画】 変更の必要性： ☒ あり ☐ なし				
【電力による二酸化炭素削減】 目標数値：2020年から2024年の5年間で5%の削減を行うこと。 (1年ごとに1%の削減) 目標達成手段： ・WEB面接導入(面接ブース電灯不使用) ・テレワーク導入				
【自動車燃料による二酸化炭素削減】 目標数値：2020年から2024年の5年間で5%の削減を行うこと。 (1年ごとに1%の削減)				
【一般・循環廃棄物の削減】 目標数値：2020年から2024年の5年間で5%の削減を行うこと。 (1年ごとに1%の削減)				
【水道水の削減】 目標数値：2020年から2024年の5年間で2.5%の削減を行うこと。 (1年ごとに0.5%の削減)				



最後までご覧いただき有難うございました。



Thank You!

君たちの未来が見えるかい？